

れんごう

県央地協

2020. 10. 8

2020年度 第5号 通算 243号

連合県央地域協議会 (連合県央地協)

〒955-0044 三条市南四日町 1-15-8
三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)内

TEL 0256-32-6363 FAX 0256-32-6490

e-mail : rengousk@fancy.ocn.ne.jp

URL : http://rengo-kenoh.net/

県央エリアの子ども食堂へ寄附金やお米を贈呈

このウイルス禍での生活困窮者支援として

連合県央地協は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の活動が停滞する中、このウイルスでお困りの方々やご苦勞されている方々などを支援できないかと機関会議で協議を重ねてきました。その結果、このウイルス禍でますます生活困窮せざるを得なくなった方々やひとり親世帯などへの子ども食堂を通じた支援を行うことを決定し、9月9、11、13日の3日間、



白山町みんなの食堂

県央エリア内の8つの

子ども食堂(別記)を訪問させていただきました。

各所へは地協四役と事務局3~4名で訪問し、寄附金10万円、玄米30kg、お菓子(クッキー等)の3点をそれぞれ贈呈させていただきましたが、子ども食堂の開催日でない平日に訪問したところでもほとんどのところでお忙し中、複数人で対応いただきました。



おひさま食堂



かもすだち食堂

— 子ども食堂への訪問 —

- ・9月9日(水)
白山町みんなの食堂(燕市)
おたがいさま食堂(燕市)
- ・9月11日(金)
AOZORA子ども食堂(三条市)
おひさま食堂(三条市)
かもすだち食堂(加茂市)
みんなの食堂(三条市)
- ・9月13日(日)
つばめ地域食堂(燕市)
わくわく食堂(三条市)

①NPO法人などの団体として、②自宅の寺院で、③地域の公共施設を借用してなど、子ども食堂の運営主体や開催場所は様々ですが、訪問した際には、未だ運営が停止状態となっているところや、この環境下に合わせた運営方法(お弁当等のテイクアウトや配達)で運営されているところもある中、時間の許す限り、現在の取り組み状況などについてお伺いし、「テイクアウトのお弁当の金額設定や、ひと家庭につきいくつまで配給するか」「このウイルス禍の中、これまでの利用者は来られるが、新たな利用者は見られない」「本当に困っている方は子ども食堂に来ることすら引け目を感じているので、そういった方々から利用し

ていただくよう呼び掛けていきたい」といった今後に向けた課題等についてお聞きすることができました。

「今回の寄付金を耐震性のある壁や床などを入れ替える資金としても使用したい」と話される子ども食堂もあり、私どもとしては用途がいずれであろうと有効活用していただければ幸いですし、生活に困窮されている方々が一人でも多く通常の生活を送ることができるような世の中になることを願うばかりです。

この種の取り組みについては次年度以降も、日頃連携している県央地区労働者福祉協議会(労福協)や関連団体とも協議し、実施にむけた検討をしていきたいと考えています。



AOZORA子ども食堂

<11月1日告示、8日投開票の
三条市議会議員補欠選挙>

岡本こうすけ(康佑)さんへのご支援を



国定三条市長の辞職に伴う三条市長選挙と同日(11月8日)に行われる三条市議会議員の補欠選挙において、連合県央地協と連合新潟は、昨年12月の機関会議で既に新人の「岡本こうすけ(康佑)」さんの推薦を決定しています。

岡本さんは、新潟県第4区選出の菊田真紀子衆議院議員や三条市選挙区選出の杉井旬県議会議員のこれまでの選挙に携わってこられた方で、10月1日に出馬表明をされ、現在は自身の選挙にむけ36歳という若さを前面に、取り組みをすすめています。

三条市に居住する組合員の皆様を中心に、岡本予定候補への多大なるご支援の輪を拡げていただくなど、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

候補者	岡本 康佑 (おかもと こうすけ) 36歳 1983年10月21日生 新人
出身組織	なし
所属(推薦政党)	なし
略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・(学歴) 日本体育大学 体育学部 体育学科 卒業 (2006年) ・(職歴) 有限会社 岡本運送 入社 (2006年) 三条市スポーツ推進委員 (現在4期目)
機関決定	<ul style="list-style-type: none"> ・連合県央地協 第1回幹事会 (2019年12月17日) ・連合新潟 第2回執行委員会 (2019年12月18日)

街頭で市民へ新潟県最低賃金改定額など周知



10月1～2日の2日間、連合県央地協は10月1日に改定された新潟県最低賃金(830円→**831円**)の改定額などを周知する街宣行動を実施し、地協四役やその選出単組より参加協力をいただきました。

1日はまず、三条市・加茂市・田上町エリアの比較的人々が点在する主要道、ショッピングセンター、駅などを最低賃金等を周知するCDを鳴らしながら街宣。一般市民はもとより、経営者や労働者へむけて工業団地も回りました。その後、イオン県央店の交差点付近で実施した停止街宣には、海津県央地協議長のほか大場新潟県最低賃金審議会委員(JAM新潟)と高倉県会議員(燕市・西蒲原郡選挙区選出)からも駆けつけていただき、同日(10月1日)に改定された新潟県最低賃金についてはもちろんのこと、その決定までの経過や労働・雇用全般についてなど、それぞれの立場より訴えていただきました。

2日は、燕市・弥彦村エリアの街宣を前日同様に行い、市民へ我々の取り組みをアピールしました。

新潟県下一斉フードドライブ(食品の寄付)キャンペーンへの協力を

フードバンク新潟では現在、標記キャンペーンを実施中です。連合新潟からの要請に応じ、連合県央地協としても協力していきますので、各組織においても取り組みへの可能な限りのご協力をお願いします。なお、キャンペーン期間は10月の1ヵ月間となっています。

フードドライブとは、家庭や企業で余っている缶詰、レトルト食品や防災食品等を寄贈していただき、食品を必要としている生活困窮者支援団体、児童養護施設、障がい者・高齢者施設や社会福祉関係団体に食品を届ける昨年の県央各地区メーデーでも行った取り組みで

【寄贈いただきたい食品】

2ヵ月以上の賞味期限のある食品で、お米・レトルト食品(カレーやシチューなど)・缶詰(魚や肉など)・カップ麺・乾麺・お菓子・調味料・食用油・防災食品等の常温保存できる食材 <生鮮品、要冷蔵品、アルコール類は除く>



組織によっては、既に日常的に取り組んでいるところもあることから、この10月の期間に限らず、各組織の実情に合わせた取り組みをお願いします。集まった食品については、県央地協よりいただきに伺いますので、地協(TEL 0256-32-6363)までご連絡ください。

～ 連合県央地協 第30回年次総会 ～

- ◆ 日時 11月26日(木) 18:30～20:30頃 終了予定
- ◆ 会場 燕三条地場産センター リサーチコア7階 マルチメディアホール

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、出席人数を絞っての開催となります。



いこうよれんこうに
0120-154-052

※平日のみ
平日0:00～17:00
受付中



日本労働組合総連合会新潟県連合会(連合新潟)
下越地協・新潟地協・佐渡地協・県央地協・中越地協・柏崎地協・上越地協

連合新潟

